

1 事業の成果

まず大きな成果としては、神奈川県との連携である。神奈川県水源環境保全課の主催する、神奈川県の水源環境保全活動の PR イベントにいろいろな形で関わらせていただくことができ、当 NPO としての活動もさせていただいた他に、当 NPO の活動を広く知らしめる動きが同時にできたことだろう。また 25 年度始めに神奈川県の補助金が獲得できたことも、当 NPO の活動に幅が出せたことにつながった。また 25 年度中に応募した生物多様性アクション大賞の審査員賞を受賞したり、次年度のための神奈川県補助金、一般財団法人セブン-イレブン記念財団からの助成金が決まり、さらに 26 年度が活動しやすくなった上に、横浜市環境活動賞の実践賞受賞も決まった。今後の展開に拍車がかけられる状況になってきたと言えるだろう。今後は、横浜市環境創造局や横浜市水道局との連携を深めること。また、下水処理場の取材などが今後の課題として見えてきた。今後の課題としては、より確実な活動資金および活動スタッフの調達であり、よりクオリティーの高い、より効果的な活動を今後も引き続きめざすべきと考える。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 自然環境保護に関する普及啓発事業

ア 写真展開催事業

- ・内 容 「～水の輪廻～かながわの水物語 サカナが見た水源地の四季」と題した写真展を開催。神奈川県及び横浜市の水源地である宮ヶ瀬湖、丹沢湖、奥相模湖、道志川などの水源の沢で水中から撮影した A1 サイズの作品を展示。神奈川県及び横浜市の水源地の水のクオリティーの高さを示した。またその結果として、神奈川県の水源環境保全課や横浜市の水道局との関係を深めることや当 NPO の活動広報ができた。
- ・日 時 4 月 14 日～5 月 6 日
- ・場 所 そごう横浜店 7F 特設会場
- ・従事者人員 67 人
- ・受益対象者 買い物目的にそごう横浜店を訪れた神奈川県在住および近隣県 在住者 約 1 万 5 千人
- ・支出額 267,367 円

イ ビジュアルトークショー（講演）&ビジュアルコンサート開催事業

- ・内 容 神奈川県の主催する「もり・みずカフェ」に事業として加わらせていただくことができた。大型モニターに理事長自ら撮影した写真展展示作品等を写し、水源地から茅ヶ崎や葉山などの相模湾の海中写真を見せながらのトーク。また水源地の四季の映像に音楽の生演奏とをコラボレーションさせたビジュアルコンサートを開催。神奈川県の豊かな自然環境の存在、そして水源地を含めた自然環境を保全して行くことの重要性を伝えた。
- ・日 時 5 月 25 日
- ・場 所 西武小田原店 1F キャニオン特設会場

- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 会場に来場した者 約300人
- ・支出額 266,453円

ウ ビジュアルトークショー（講演）&ビジュアルコンサート開催事業

- ・内 容 神奈川県主催する「もり・みずカフェ」に事業として加わらせていただくことができた。大型モニターに理事長自ら撮影した写真展展示作品等を写し、水源地から茅ヶ崎や葉山などの相模湾の海中写真を見せながらのトーク。また水源地の四季の映像に音楽の生演奏とをコラボレーションさせたビジュアルコンサートを開催。神奈川県豊かな自然環境の存在、そして水源地を含めた自然環境を保全して行くことの重要性を伝えた。
- ・日 時 8月10日
- ・場 所 そごう横浜店 3F シーガルコート特設会場
- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 会場に来場した者 約300人
- ・支出額 220,993円

エ ビジュアルトークショー（講演）&ビジュアルコンサート開催事業

- ・内 容 神奈川県および横浜市の水源地から茅ヶ崎や葉山など、生活排水河川の流れ込む相模湾の海中写真を見せながらのトーク。また水源地の四季の映像に音楽の生演奏とをコラボレーションさせたビジュアルコンサートを開催。神奈川県豊かな自然環境の存在、そして水源地を含めた自然環境を保全して行くことの重要性を伝えた。また新たな手法として、EV（電気自動車）の搭載バッテリーを電源として、トークショーおよびコンサートの電源をすべてまかなった。またEVの充電も太陽光発電を利用し、まさに電気エネルギーの地産地消を実演。今後のエネルギー利用についても来場者に理解させられる実演モデルともなった。
- ・日 時 11月9日
- ・場 所 都筑区中川駅前パレット中川前広場
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 会場に来場した者 約300人
- ・支出額 155,867円

オ ビジュアルトークショー（講演）開催事業

- ・内 容 神奈川県および横浜市の水源地から茅ヶ崎や葉山など、生活排水河川の流れ込む相模湾の海中写真を見せながらのトーク。水源地を含めた自然環境を保全して行くことの重要性を伝えた。対象は当園に関わる保育士の方達。
- ・日 時 11月12日
- ・場 所 保土ヶ谷区初音ヶ丘幼稚園内

- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 会場に来場した者 約20人
- ・支出額 11,088円

カ ビジュアルトークショー（講演）&ビジュアルコンサート開催事業

- ・内 容 神奈川県および横浜市の水源地から茅ヶ崎や葉山など、生活排水河川の流れ込む相模湾の海中写真を見せながらのトーク。また水源地の四季の映像に音楽の生演奏とをコラボレーションさせたビジュアルコンサートを開催。神奈川県の豊かな自然環境の存在、そして水源地を含めた自然環境を保全して行くことの重要性を伝えた。都筑区のNPO法人I Loveつづきとの共催にて行なった。
- ・日 時 1月25日
- ・場 所 都筑区シェアリーカフェ
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 会場に来場した者 約50人
- ・支出額 173,617円

キ 写真展開催事業

- ・内 容 「海の森・山の森」と題した写真展を開催。会場を常設展とすることで決定。神奈川県および横浜市の水源地の四季を展示。神奈川県の豊かな自然環境の存在、そして水源地を含めた自然環境を保全して行くことの重要性を伝えた。都筑区のNPO法人I Loveつづきとの共催にて行なった。
- ・日 時 2月1日
- ・場 所 都筑区シェアリーカフェ
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 会場に来場した者 約50人
- ・支出額 50,540円

ク ビジュアルトークショー（講演）および写真展開催事業

- ・内 容 開かれた行政を目指す神奈川県の方針として、県庁を見学できる日を神奈川県庁が設けた。この日がそれにあたり、昭和三年に造られたレトロな大議会室公開に合わせ、作品を神奈川県建具協同組合作製の神奈川県産間伐杉材のA1サイズの額に入れて6作品を展示。神奈川県の水源地で撮影した作品を展示することで神奈川県の水資源の豊かさと水のクオリティの高さを示した。またこの会場にある大きなスクリーンに神奈川県の水源地の四季の写真や水の中の写真など約60点をハイビジョンプロジェクターにより投影しながら講演を行った。神奈川県との共催。
- ・日 時 2月9日
- ・場 所 神奈川県庁内大議会議場
- ・従事者人員 4人

- ・受益対象者 会場に来場した者 約 200 人
- ・支出額 225,746 円

ケ ビジュアルトークショー（講演）および写真展開催事業

- ・内 容 開かれた行政を目指す神奈川県の方針として、県庁を見学できる日を神奈川県庁が設けた。この日がそれにあたり、昭和三年に造られたレトロな大議会議室公開に合わせ、作品を神奈川県建具協同組合作製の神奈川県産間伐杉材の A1 サイズの額に入れて 6 作品を展示。神奈川県の水源地で撮影した作品を展示することで神奈川県の水資源の豊かさと水のクオリティの高さを示した。またこの会場にある大きなスクリーンに神奈川県の水源地の四季の写真や水の中の写真など約 60 点をハイビジョンプロジェクターにより投影しながら講演を行った。神奈川県との共催。
- ・日 時 2 月 16 日
- ・場 所 神奈川県庁内大議会議場
- ・従事者人員 4 人
- ・受益対象者 会場に来場した者 約 700 人
- ・支出額 225,746 円

コ 写真展開催事業

- ・内 容 写真展「海で逢いたい」（共同展）に出展。出展した作品は、神奈川県丹沢湖上流の玄倉川の水の中写真作品（A1 サイズ）。本番は 3/21 からの大崎 0 美術館の展示であったが、写真展が巡回するという事ので 2/18～2/23 に神戸市の原田の森ギャラリーにて展示された。どちらも来場者の多いギャラリーで、神奈川県および横浜市の水源地の水のクオリティーがきわめて高いことを写真作品を通じて伝えた。
- ・日 時 2 月 18 日～2 月 23 日
- ・場 所 神戸市・原田の森ギャラリーみなとみらいギャラリー
- ・日 時 3 月 21 日～2 月 26 日
- ・場 所 東京都大崎・0 美術館
- ・従事者人員 4 人
- ・受益対象者 会場に来場した者 約 1,000 人
- ・支出額 27,590 円

サ 写真展開催およびトークショー開催事業

- ・内 容 神奈川県水源環境保全課主催の第 21 回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム（もり・みずカフェ）との共催。神奈川県および横浜市の水源地の四季の作品を展示。神奈川県および横浜市の水源地の豊かな自然環境の存在、そして水源地を含めた自然環境を保全して行くことの重要性を講演することで伝えた。

- ・日 時 2月22日
- ・場 所 そごう横浜店入り口前の新都市プラザ
- ・従事者人員 2人
- ・受益対象者 会場に来場した者 約600人
- ・支出額 83,227円

シ 写真展開催事業

- ・内 容 写真展「海で逢いたい」(共同展)に出展。出展した作品は、神奈川県丹沢湖上流の玄倉川の水の中写真作品(A1サイズ)。本番は3/21からの大崎0美術館の展示であったが、写真展が巡回するというので2/18~2/23に神戸市の原田の森ギャラリーにて展示された。どちらも来場者の多いギャラリーで、神奈川県および横浜市の水源地の水のクオリティーがきわめて高いことを写真作品を通じて伝えた。
- ・日 時 2月18日~2月23日
- ・場 所 神戸市・原田の森ギャラリーみなとみらいギャラリー
- ・日 時 3月21日~2月26日
- ・場 所 東京都大崎・0美術館
- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 会場に来場した者 約1,000人
- ・支出額 27,590円

ス 写真展開催事業

- ・内 容 海の写真展「美」(共同展)に出展。出展した作品は、神奈川県丹沢湖上流の玄倉川の水の中写真作品(A1サイズ)。県内市内の来場者の多いみなとみらいギャラリーで、神奈川県および横浜市の水源地の水のクオリティーがきわめて高いことを写真作品を通じて伝えた。
- ・日 時 2月25日~3月2日
- ・場 所 みなとみらいギャラリー
- ・従事者人員 4人
- ・受益対象者 会場に来場した者 約720人
- ・支出額 25,900円